

常任委員会の審査から

総務企画委員会

ハラスメントによるメンタルヘルスの相談体制は、**県庁内外に相談窓口を設置し、相談体制の充実を図っている**

問 県職員が働きやすい職場を目指すことが重要だが、ハラスメントによるメンタルヘルスの相談体制は。
答 県庁内部に相談員を置き、ハラスメントによるメンタルヘルスの相談に応じている。11月には、カウンセラーや弁護士的外部相談窓口を設置し、相談体制を充実させた。相談窓口の追加など、今後も相談しやすい体制を目指していく。

問 いばらき幸福度指標は、どう政策に生かしているのか。
答 本県の全国的な位置や各分野の強みと弱みの客観的な把握に活用している。例えば、指標を活用した課題分析により、自動車盗の認知件数の減少につながった。今後も、関係部局と情報を共有しながら指標を活用していく。
(ほかに、水郡線全線開通90周年イベントの実施状況、シン・いばらきメシ総選挙の今後の展開なども質問)

問 県職員が働きやすい職場を目指すことが重要だが、ハラスメントによるメンタルヘルスの相談体制は。
答 県庁内部に相談員を置き、ハラスメントによるメンタルヘルスの相談に応じている。11月には、カウンセラーや弁護士的外部相談窓口を設置し、相談体制を充実させた。相談窓口の追加など、今後も相談しやすい体制を目指していく。



解体された盗難自動車

営業戦略農林水産委員会

国際ビジネス推進のねらいは、**外資系企業からの投資を促進し、イノベーションによる経済活性化を図る**

問 国際ビジネスの推進について、中国で茨城県対日投資セミナーや精密加工技術フォーラムを開催した狙いは。
答 人口減少により国内経済が縮小する中、中国企業を含む外資系企業から県内への投資の促進を図るものである。県内企業とのマッチングを通じて、イノベーション創出による経済活性化を図っていく。

問 県食と農を守るための条例第23条の地域内の農業者・消費者の循環型ネットワークづくりはどう取り組むのか。
答 農業は食料供給だけでなく、多面的機能も有するため、農業の大切さを消費者に理解

問 海外のPRイベントでは、くつろぎながら商談できるスペースを設けている事例がある。本県の企業誘致セミナーでも特産品のPRを兼ねた、ゆとりある雰囲気づくりが必要と考えるが、所見は。
答 県内の豊富な食材の活用や商談スペースの設置など工夫しながら取り組んでいく。



フォーラムにおける県内企業と中国企業との面談

防災環境産業委員会

産業技術専門学院再編後の地域の**人材育成機能の確保策は他の訓練機関などとの連携を検討していく**

問 産業技術専門学院再編後、地域における人材育成機能をどのように確保していくのか。
答 同学院のあり方検討会では、県全体でものづくり人材の育成機能を強化する必要があるとの提言があった一方、地域における訓練機能の確保が必要との議論があった。今後、他の訓練機関や市町村などとの連携のほか、在職者訓練の機能拡充を検討していく。

問 原子力災害時の避難先確保の現状は。
答 必要数91・6万人分に対し、約9割の82・2万人分を確保した。残り9・4万人分の確保について、県外市町村

問 海外のPRイベントでは、くつろぎながら商談できるスペースを設けている事例がある。本県の企業誘致セミナーでも特産品のPRを兼ねた、ゆとりある雰囲気づくりが必要と考えるが、所見は。
答 県内の豊富な食材の活用や商談スペースの設置など工夫しながら取り組んでいく。



県立土浦産業技術専門学院(土浦市)

土木企業立地推進委員会

企業誘致セミナーでのゆとりある雰囲気づくりに**向けた取り組みは県内の豊富な食材の活用など工夫していく**

問 海外のPRイベントでは、くつろぎながら商談できるスペースを設けている事例がある。本県の企業誘致セミナーでも特産品のPRを兼ねた、ゆとりある雰囲気づくりが必要と考えるが、所見は。
答 県内の豊富な食材の活用や商談スペースの設置など工夫しながら取り組んでいく。

問 那珂川の支川である西田川の沿川は、令和元年東日本台風などにより甚大な浸水被害を受けた。西田川の今後の整備スケジュールは。
答 現在、基本設計を行っており、令和7年度に詳細設計に着手する。この詳細設計が

問 海外のPRイベントでは、くつろぎながら商談できるスペースを設けている事例がある。本県の企業誘致セミナーでも特産品のPRを兼ねた、ゆとりある雰囲気づくりが必要と考えるが、所見は。
答 県内の豊富な食材の活用や商談スペースの設置など工夫しながら取り組んでいく。



西田川における調節池検討箇所(水戸市)

保健福祉医療委員会

臓器移植を所管する組織について**どう考えるか薬務課を中心に各課の連携を深めて対応していく**

問 命をつなぐ臓器移植を推進するため、臓器移植を所管するに適切な組織を設置し取り組むべきである。組織の再編も必要と考えるが所見は。
答 臓器移植については、医療政策、疾病対策、健康推進など多様な視点が必要である。県が果たす役割を見極めた上で、これまでの経験値がある薬務課を中心に各課の連携を深めて対応していきたい。

問 救急搬送に係る選定療養費の徴収について、今後、どのような体制により検証していくのか。
答 医師を中心とした検証会議を県が主催し、重症度別・

問 警察からの情報発信は防犯対策などの周知に大きな効果があると考えられる。広報について県警察の取り組み状況は。
答 広報紙や県警公式SNSなどを活用し、防犯対策について広報することで県民の防犯意識の醸成を図っている。また、犯罪の発生を抑制するため、犯人検挙の情報などを積極的に発信している。



臓器提供意思表示カード

文教警察委員会

広報について**県警察の取り組みは防犯対策や犯人検挙の情報を積極的に発信している**

問 警察からの情報発信は防犯対策などの周知に大きな効果があると考えられる。広報について県警察の取り組み状況は。
答 広報紙や県警公式SNSなどを活用し、防犯対策について広報することで県民の防犯意識の醸成を図っている。また、犯罪の発生を抑制するため、犯人検挙の情報などを積極的に発信している。

問 ボッチャは障害のある人となりが一緒に取り組めるスポーツであり、県でも小学生の競技会の実施などを検討してほしいが、所見は。
答 一部の特別支援学校では交流および共同学習として、

問 海外のPRイベントでは、くつろぎながら商談できるスペースを設けている事例がある。本県の企業誘致セミナーでも特産品のPRを兼ねた、ゆとりある雰囲気づくりが必要と考えるが、所見は。
答 県内の豊富な食材の活用や商談スペースの設置など工夫しながら取り組んでいく。



ボッチャの試合を行う生徒の様子

ことば ※【ボッチャ】…重度脳性麻痺者、同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツ。障害の有無にかかわらず取り組むことができる。